

5時から7時までのクレオ（1961）

CLEO DE 5 A 7

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 B&W/C

時間 90分

初公開日 1963/05/24

公開情報 東和

【解説】

シャンソン歌手のクレオは、ブロンドの髪も美しい若い娘である。彼女はガン恐怖症で、その日の7時に出る診察結果を待っている。今は5時。時間つぶしの占いは不安な気持ちをかき立てるし、恋人と会っても無神経な態度に苛立つばかり。友達の作曲家ボブが持ち込む歌の詩も、哀しくてやりきれなくなる……。あてもなく公園をさまよう彼女は、アルジェリアから休暇で戻った兵士と出会う。再び戦場に駆り出される彼の苦悩は、自分の不安を覆って波立つ心を静めてくれた。クレオの二時間の彷徨にカメラがつきあって、パリの街を闊歩する、ヴァルダのシネマ・ヴェリテ的手法が新鮮な、デビュー第二作。M・ルグラン、A・カリーナなどのにぎやかな友情出演に、前作から5年の歳月を経て新作に挑むヴァルダの才能への、熱い支持が確認できる。

【クレジット】

監督	アニエス・ヴァルダ	Agnes Varda
脚本	アニエス・ヴァルダ	Agnes Varda
撮影	ジャン・ラビエ	Jean Rabier
音楽	ミシェル・ルグラン	Michel Legrand
出演	コリンヌ・マルシャン	Corinne Marchand
	アントワーヌ・ブルセイエ	
	アンナ・カリーナ	Anna Karina
	ジャン＝クロード・ブリアリ	Jean-Claude Brialy
	エディ・コンスタンティーヌ	Eddie Constantine
	サミー・フレイ	Sami Frey
	ミシェル・ルグラン	Michel Legrand
	ダニエル・ドロルム	Daniele Delorme
	セルジュ・コルベール	Serge Korber